

令和8年度

ARTで地域づくり実践講座 in 新見市

「アートイベントするには何をしたらいい？」

「地域のイベントをもっと良くしたいな・・・」

そう思っているあなた、

ぜひご参加ください！



県内で地域資源と

文化芸術を

活用したアートのイベントの

企画・マネジメントをしたい方に

オススメの育成講座

新見市

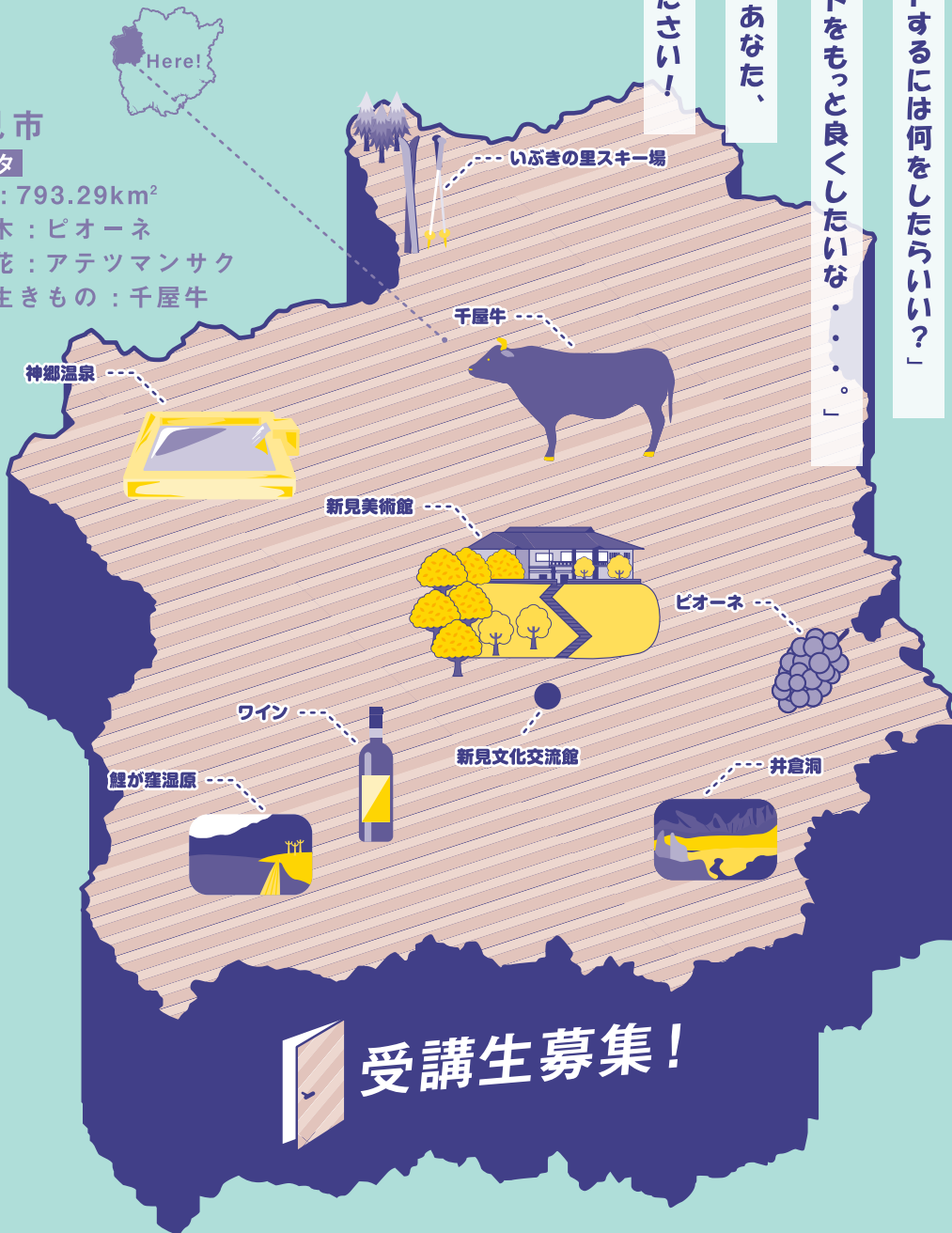
データ

面積：793.29km²

市の木：ピオーネ

市の花：アテツマンサク

市の生きもの：千屋牛



受講生募集!

講座期間

2026年6月→2027年1月

場所 新見市 実証イベント会場(候補) 新見文化交流館 (まなび広場にいみ)

常任講師 北島 琢也 岸本 和明 スミカオリ

主催：岡山県・アートで地域づくり実践講座実行委員会

ARTで地域づくり実践講座とは？

----- 地域のイベントは、地域に元気と賑わいを生み出し、そこにアートを活用することで、子どもから大人まで、誰でも気軽に参加できるようなイベントになります。

そんなアートイベントをチームでコーディネートしてみませんか？

イベントの企画やマネジメント、アーティストとの交渉、広報の手法など、必要なノウハウを学びながら、実際に受講生たちで1つのアートイベントを開催する講座がこの「アートで地域づくり実践講座」です。

講座で学べる3つのPoint!

1. 企画作りのノウハウ

企画の作り方から地域との連携方法、予算、危機管理、広報手段など企画に必要なノウハウを座学とワークショップで学びます。

最後には、あなただけのイベント企画を作ることができるようになります。

2. イベントの企画・運営

受講生全員で協力して、地域の資源(歴史、文化、特産品など)の魅力を活かしたアートイベントを実際におこないます。

成功しても失敗しても大丈夫! 振り返りもおこなうので、イベント経験を積むことができます。

3. ネットワークづくり

一緒に学ぶ受講生はもちろん、講師や地域の方など、関わる方とのネットワークが広がります。

修了後、受講生や講師が仲間として一緒にイベントをした事例もあります。

実証イベント

講座では、講師の指導のもと、受講生が主体となって、11月に2日間、アートイベントを実際におこないます。イベントをするのが初めてという方でも、チームで実施するので失敗を恐れずチャレンジできます。



ふれあい広場 (新見文化交流館)



小ホール (新見文化交流館)

イベントのコンセプトづくりから企画、予算の計画・執行、招へいアーティスト選定、イベント準備・当日の運営まで、イベント開催に必要な過程をゼロからすべて経験できます!

特別な知識やイベント経験がないけど大丈夫？

講師の指導のもとノウハウの取得やイベント体験ができるので初心者でも安心です。やる気があれば大丈夫!

新見市に住んでいないけど、参加してもいいの？

住所は問いません。講座で学んだノウハウを使って、地元でイベントを企画している修了生もいます。

Q&A

自分がしているイベントをもっとよくしたい!

講座では、イベント企画に必要なコツが学べるので、いままでの経験に不足していた点や改善できる点を見つけることができます。

Schedule

月に2回(計13回)程度講座を開き
イベント開催のノウハウを学びながら、
実証イベント開催に向けた準備を進めます。
※原則土曜日・新見市内で開催します。

初回日時

6月6日(土) 10:00~16:00

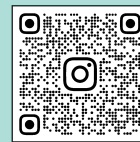
場所 新見市立中央図書館 市民学習室
(新見市新見123-2)

月	講座テーマ
6	オリエンテーション 講座内で、第2回目以降の講座の 予定表を配布します。
7	企画を考える 実証イベントのコンセプトを決めます。 イベントに必要なノウハウを学びます。
8	企画・イベント概要の決定 広報を学ぶ (WEB・チラシ・クラ ウドファンディング・プレス対応 等) グループに分かれてイベント準備を進めま す。
9	地域とのつながり方を学ぶ 必要に応じて、地域の方に向けた イベント説明会を行います。
10	実証イベント準備
11	最終確認 & 実証イベント
12	実証イベント振り返り
1	イベント企画書の作成 イベント企画の発表・講評 修了式

過去の実証イベントの様子はこちら



(県HP)

ARTDECHIKI
(公式Instagram)

3名の常任講師が
受講生をバックアップ
します！
その他、特別講師による
講義も予定しています。

常任講師 Profile

きたじま たくや
北島 琢也株式会社 KAMP
代表取締役 / プロデューサー
協同組合西奉還町商店会 理事

東京から岡山に帰省し奉還町に拠点を構え、街のカルチャーづくりに取り組む。ローカルからグローバルに様々なプロジェクトの企画、運営、クリエイティブディレクションに携わる。最近では、台湾でのローカルカルチャーイベント企画や、奉還町商店街を巻き込んだ日本初の World ID を利用した地域経済を活性化させる web3 プロジェクトをスタートしている。

きしもと かずあき
岸本 和明

奈義町現代美術館 館長

勝央町出身。奈義町美術館・図書館の開設準備室学芸員として勤務。奈義町現代美術館開館以来、今日まで美術館管理・運営全般に携わり、多くの展覧会・イベントの企画・運営に関わる。2014年、館長就任。2015年から「美作三湯芸術温度」キュレーター。2016年、第17回「福武教育文化振興財団」奨励賞受賞。2022年、「森の芸術祭 晴れの国・岡山」地域文化アドバイザー就任。



スミカオリ

パートタイマー
(ヨノナカ実習室 実習助手・さざな
みハウス 書生・日本捏造協会 会員)

岡山生まれ岡山育ち。学校教育に20年携わった後、独立。ヨノナカ実習室では、調理実習や木工実習のように、対話や表現の実習活動やヨノナカへのいっしょかみに挑戦する。無責任雑誌編集の会、不器用な人のための編み物の会、100時間デ名著、作文応援団などを継続中。本講座の令和4年度受講を機に、受講生仲間と牛窓話茶会に参加し、そのまま牛窓に通っています。

先輩の声

----- 受講修了生の皆さんに
講座の感想を聞きました！

コンセプトから予算管理、助成金のこと、イベントの段取りまで、まんべんなく学べる貴重な機会となります！仲間と出会うきっかけにも！
(50代 / 女性)

自分はずっとイベントの企画・運営に興味があったのですが、アートに関しては全くの素人であったため、他の受講生についていけないか不安でした。受講するかどうかが少し悩みましたが、新しいことに挑戦する良いチャンスだと思い、応募しました。実際に参加すると、必ずしもアーティストが参加しているというわけではなく、会社員や地域おこし協力隊の方など、多様な経歴の方が参加していました。事務局や講師のサポートを受けて、お互いに協力しながらイベントの企画・運営を行うことは大変貴重な経験となりました。

悩んでいる方がいましたら、ぜひ参加をオススメします。
(20代 / 男性)

少しでも何かをやってみたいと思った時点で、スタートしている気がします。実際にやるかどうかは置いて、自分の気持ちに正直に動くとうなるか？見てみるのもおもしろいのでは…と思います。実際私はおもしろかったです。(40代 / 女性)

講座修了後の支援もあります

- ・ 講座修了生が企画したイベントを支援
- ・ 翌年度以降のフォローアップ講座の実施

参加申し込みにあたって

講座参加を希望される方は、下記の申込書に記入のうえ、郵送・FAX・E-mailのいずれかでお申し込みください。選考結果を申込者全員に通知します。受講申込書の様式は、岡山県文化振興課のホームページ「トピックス」からダウンロードすることもできます。

※受講生の自主的な活動と実践を通じて、必要なスキルや技術等を習得していただきます。

対象者 - 20名程度 -

- 岡山県在住または通勤、通学をしている方で、文化を活用した地域づくりに挑戦したい18歳以上の方。
- 可能な限り全ての講座に出席可能な方。(優先すべき事柄がある方は、申込書その他の欄に明記してください。)
- 講座や実証イベントの開催会場へ、ご自身でお越しになれる方。(送迎はありません。)

受講料 (講座初日に現金でお支払いいただきます。)

- 年間 5,000 円 (学生 3,000 円)
- 講座にかかる交通費等は、受講生の自己負担となります。

※ 受講にあたっての注意事項

- ・ 受講生に選考された場合、氏名・住所(市町村名)・写真は、講座資料や講座の広報資料などに掲載されることがありますので、ご了承ください。
- ・ 申込書にご記入いただいた個人情報、講座の運営を行う目的以外には使用しません。
- ・ 応募者が多数の場合は、申込書をもとに事務局において受講生を決定します。
- ・ 全ての受講生は、ボランティア保険に加入します。
- ・ お支払いいただいた受講料は、返金できません。

お問い合わせ
お申し込み先

〒700-8570
岡山市北区内山下2丁目4番6号
岡山県環境文化振興課内
アートで地域づくり実践講座事務局
TEL : 086 - 226 - 7903 (平日8:30~17:00)
FAX : 086 - 233 - 5720
E-mail : art-chiiki@pref.okayama.lg.jp

申込み締切

令和8年 **5月29日(金)** (必着)

キリトリ

令和8年度 アートで地域づくり実践講座申込書

申込書に記入のうえ、郵送・FAX・E-mailのいずれかでお申し込みください。

ふりがな				満年齢 (R8.4.1時点)	歳
氏名					
住所	〒				
職業(学生は 学校・学部名)					
電話番号	() - ()	(携帯・自宅・勤務先)			(連絡可能時間: 時~ 時頃)
※電話番号は、もっとも連絡が付きやすいものをご記入ください。					
FAX	() - ()	E-mail	@		
経歴(得意分野や、地域文化活動歴等があれば記入してください。)					
その他 講座への参加動機や特筆事項を記入してください。				参加手段(該当に○)	
				車 ・ 公共交通機関 その他 ()	